

メガソーラ用 1L-1CB C-GIS

2012年に施行された再生可能エネルギーの固定価格買取制度を受けて、一般企業や自治体が、売電用または自家発電用としてメガソーラ発電所を建設する事例が増えている。このような背景から東光高岳でも、メガソーラ発電所用の特高連系設備として1L-1CBのC-GISを製作し、納入を開始した。1L-1CB C-GISは、遮断器、断路器、接地開閉器、避雷器などの構成機器に加え、計器用変圧器も同一タンク内に収納し、コンパクト化を図ったものであり、連系形態についても、架空引込、ケーブル引込の両方から選択可能な構造としている。



2013 東光高岳ホールディングス製品展示会開催

去る2013年11月19日から20日に「スマートグリッドとEMS！ 未来へ挑む「T」のOne Stopソリューション」をテーマに標記のプライベート展示会を開催した。2014年4月に完全経営統合した東光高岳の前身

である東光電気、高岳製作所の技術・製品の粋として選ばれた57件を出展した。2日間で2,550名のお客さまに来場いただいた。ご多忙の中、ご来場いただいたお客さまに感謝するものである。

